

さむかわ



# 議会だより

第157号



寒川駅前公園オープン  
(北口商店会イルミネーションフェスタ)

## 12月定例会

### まちづくり寄附金条例を可決

やさ  
優しさと輝きと うるおいのあるまち  
湘南さむかわ

総合計画「さむかわ2020プラン」まちの将来像

#### 主 な 記 事

- ◇委員会提出議案、補正予算…………… 2
- ◇委員会審査…………… 2～3
- ◇かけはし…………… 3
- ◇議員13人が一般質問 ……4～10
- ◇議員表彰…………… 11
- ◇委員会活動…………… 11
- ◇審議した議案と結果…………… 12
- ◇3月定例会の会期日程…………… 12

e-mail : m-gikai@town.samukawa.kanagawa.jp  
<http://www.town.samukawa.kanagawa.jp/about/gikai/index.html>



発行 寒川町議会 編集 議会だより編集委員会

〒253-0196 寒川町宮山165 ☎0467 (74) 1111(代)

## 第4回 定例会

# 委員会提出議案など 15議案を可決

11月30日（初日）、委員会提出議案を含む15議案の説明を行い、常任委員会に付託した議案3件と委員会提出議案1件を可決しました。  
12月2日（2日目）には、初日に提案説明を行った補正予算5件を可決しました。  
12月16日（最終日）には、常任委員会に付託した議案6件を可決し、追加提案された意見書案3件を否決しました。

### 委員会提出議案

○議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

町の財政状況にかんがみ、議会議員の12月期の期末手当支給率を0・1カ月分減額するもので、影響額は約75万円の減額となります。

採決に先立ち、「これまでも費用弁償の撤廃や議員報酬の削減が行われてきた。人件費削減競争を是認するもので、内需拡大の取り組みに逆行する」との反対討論が行われました。

### 補正予算

本定例会では、補正予算5件が提案されました。

一般会計の主な内容は、人事院の給与改定勧告に伴う職員給与費の更正減、対象件数の伸びによる障害者自立支援事業費及び小児医療費助成事業費の追加、予防接種委託料の増加による予防事業費の追加、2路線の道路維持補修事業費の追加、特別支援学級の設置に伴う特別支援教育推進事業費の追加などです。

補 正 予 算 額 表

| 会 計 区 分 | 補 正 前                | 補 正 額        | 補 正 後         |              |
|---------|----------------------|--------------|---------------|--------------|
| 一 般 会 計 | 132億 376万1千円         | 1億 596万7千円   | 133億 972万8千円  |              |
| 特別会計    | 国民健康保険事業             | 53億9,184万0千円 | 204万9千円       | 53億9,388万9千円 |
|         | 老人保健事業               | 119万6千円      | —             | 119万6千円      |
|         | 後期高齢者医療事業            | 5億8,138万3千円  | △384万0千円      | 5億7,754万3千円  |
|         | 下水道事業                | 14億6,703万5千円 | 361万8千円       | 14億7,065万3千円 |
|         | 介護保険事業               | 22億3,323万0千円 | △644万0千円      | 22億2,679万0千円 |
|         | (仮称)健康福祉総合センター用地取得事業 | 7,836万6千円    | —             | 7,836万6千円    |
| 合 計     | 229億5,681万1千円        | 1億 135万4千円   | 230億5,816万5千円 |              |

## 委員会審査

### ― 議案の概要 ―

本定例会では委員会に対し、議案9件が付託されました。議案3件は初日に委員会審査が行われ、原案のとおり可決されました。

12月16日（最終日）には、委員長より審査報告が行われ、委員会審査同様、議案6件が原案のとおり可決されました。

### ○一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正

主な内容は、①人事院の給与改定勧告に基づく一般職の職員の給与改定（中高

は約180万円、期末勤勉手当の引き下げでは約2千870万円、管理職員の引き下げでは約1千640万円の減額となります。

職員の月例給の引き下げ・期末勤勉手当0・2カ月分の引き下げ）②町の財政状況をかんがみ、平成23年4月から24年3月末までの間、管理職員の給料月額を5%引き下げるものです。

○特別職の職員の給与に関する条例の一部改正及び教育委員会教育長の給与及び勤務時間に関する条例の一部改正

採決に先立ち、「景気浮揚の観点から引き下げは認められない」との反対討論が行われました。

### 【主な質疑と答弁】

問 改正による影響額は、中高年齢層の引き下げで

主な内容は、①特別職の職員及び教育長の期末手当を0・2カ月分を引き下げ

②町長の給料月額の20%を引き下げ③副町長及び教育長の給料月額の10%を引き下げるものです。

なお②及び③は、平成23年4月から24年3月までの間、適用されます。改正による影響額は、年間約390万円の減額となります。

### ○まちづくり寄附金条例の制定

積極的に寄附金を募るとともに、寄附者の意向を尊重した活用を行うことで、多様な人々の行政への参画を推進し、活力あるまちづくりの実現を図るために提案されたものです。

主な内容は、寄附金を活用する事業を7項目（①都市基盤整備②環境③健康、福祉④消防、防災、交通安全⑤教育、文化、スポーツ⑥産業振興⑦その他町長が必要と認める事業）を設定し、活用用途を寄附者が指定できるものです。

### ○まちづくり基金条例の制定

まちづくり寄附金条例に基づく寄附金を収受し、管理運営するための基金を設



置するため提案されたものです。

## ○企業等の立地促進に関する条例の一部改正

企業の立地促進及び既存企業の新規事業展開の支援制度について、制度内容を見直すとともに、期間をさらに5年間延長し、町の経済の活性化と町民生活の向上を図るため提案されたものです。

主な見直し内容は、①償却資産の減免措置を3年間に短縮②雇用奨励金を20万円に引き下げ③雇用奨励金の交付対象となる雇用人数を1人目から適用④雇用奨励金の上限人員の撤廃を行うものです。

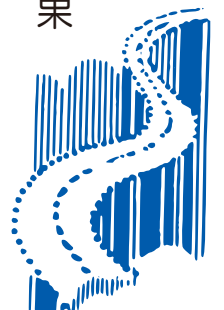
採決に先立ち、「企業への優遇措置や減免よりも、税収の確保が最優先」との反対討論と、「将来の財源確保のために重要な施策」や「産業集積拠点となる田端西地区のまちづくりの発展に寄与されたい」との賛成討論が行われました。

## ○ふれあいセンターの指定管理者の指定

同施設の指定管理者に、

おけはし

請願  
陳情の  
審査結果



本定例会では、陳情8件が委員会に付託され、継続審査となっていた陳情4件と併せて審査されました。  
12月16日（最終日）に採決が行われ、次の通りの結果となりました。

## ◇コミュニティバスの改善を求める陳情

平成22年5月に提出され、継続審査となっていた本陳情は、審査の中で「公共交通のあり方は一つではなく様々な方策を検討すべき」「趣旨は理解できる。解決策を検討し行政に働きかけるべき」「切実な陳情者の思いに応えるべき」「本陳情は地域限定の内容であり、町内全域で判断すべき内容」などの意見が出され、採決の結果、不採択となりました。

## ◇憲法違反の外国人参政権による選挙を実施しないことに関する陳情

平成22年7月に提出され、

## する意見書」の提出を求める陳情

平成22年8月に提出され、継続審査となっていた本陳情は、慎重審査の結果、不採択となりました。

## ◇医師・看護師等の大幅増と夜勤改善で安全安心の医療・介護を求める陳情書

平成22年11月に提出された本陳情は、慎重審査の結果、不採択となりました。

## ◇非核三原則の法制化を求める議会決議・意見書採決に関する陳情

平成22年11月に提出された本陳情は、慎重審査の結果、不採択となりました。

## ◇保育制度改革に関する意見書提出を求める陳情書

平成22年11月に提出された本陳情は、慎重審査の結果、不採択となりました。

## ◇医薬税制の存続と診療報酬への消費税のゼロ税率適用とする意見書提出を求めることに関する陳情

平成22年11月に提出され

ました本陳情は、慎重審査の結果、不採択となりました。

## ◇住民の安心・安全を支える行政サービスの拡充に関する陳情

平成22年11月に提出された本陳情は、慎重審査の結果、不採択となりました。

## ◇後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書の提出を求める陳情

平成22年11月に提出された本陳情は、慎重審査の結果、不採択となりました。

## ◇最低保障年金制度の制定を求める意見書の採決を求める陳情

平成22年11月に提出された本陳情は、慎重審査の結果、不採択となりました。

## ◇高齢者の生活実態に見合う年金引き上げを求める意見書の採決を求める陳情

平成22年11月に提出された本陳情は、慎重審査の結果、不採択となりました。

ここが聞きたい！

## 一般質問

本定例会では、12月13日、14日に、議員13人によって一般質問が行われました。  
以下はその要旨です。

### 地域交通の充実に

### 住民参加が絶対に必要な

佐藤 美鈴 議員

交通は日常生活での移動に必要な不可欠なものである。町の交通環境の整備について伺う。

要である。そのためにも道路運送法による地域公共交通会議の設置等の考えは。

①コミュニティバス運行を持続可能とするため、経費削減、利用者の増加、観光協会や商工会等との連携を考えているか。また地域住民がサポーターとなり、一緒にコミュニティバス利用促進をするシステムなどを作ることを考えているか。

町長 ①厳しい財政状況下ではありますが、効率的で持続可能な運行となるよう研究いたします。

②交通施策について町の考えを町民に詳しく説明し、町民が意見を言える場が必

②町民の利便性については常に考えており、特に高齢化社会に十分対応できる方法等を考えていきます。

都市建設部長 ①人件費など綿密な削減を行っており、利用者を増やすためにバスルート変更のPRや産業まつりなど臨時便を走らせました。観光協会等との連携は考えておりません。また、地域住民によるサポーター制度は、今後の検討課題とさせていただきます。

町民環境部長 現制度のPRを徹底することに主眼を置いているため、新たな取り組みは考えていません。職員への周知等は、研修等により徹底を図っています。

町民環境部長 現制度のPRを徹底することに主眼を置いているため、新たな取り組みは考えていません。職員への周知等は、研修等により徹底を図っています。

### 自治基本条例でまちづくりは変わったか

企画政策部長 ②地域公共交通は、総合計画での位置付けしかないため、検討したいと思います。

町民参加のまちづくりについて審議会への参加、アンケートやパブリックコメントの実施などは行われているが町民の参加が多いとは言えない。無作為抽出した町民に市民討論会等への参加をお願いするなど新たな取り組みは考えないか。また、職員の条例への周知と理解は進んでいるか。

町長 4月に、町民も仕分け人に加えた「事業仕分け」を実施します。仕分けする事業も町民のご意見を伺うなどあらゆる場面で町民参加を実施します。

町民環境部長 現制度のPRを徹底することに主眼を置いているため、新たな取り組みは考えていません。職員への周知等は、研修等により徹底を図っています。

### 公文書管理法の制定に

### 向けての課題と対応策は

柳下 雅子 議員

平成23年4月に公文書管理法が施行される。その趣旨は「公文書等は国民共有の知的資源であり、国民が主体的に利用し得るもの」である。町の行政文書は、町民の知る権利を保証し仕事に対する説明責任を果たす役割がある。法の施行に伴い適正な管理に向けた体制づくりが必要である。

①文書管理の適正化に関する監視体制はあるか。

町長 ③自治基本条例で、町民と町及び町民相互がまちづくりに関する情報を共有することを基本とすると規定しています。現在、訓令である文書取扱規定に基づき管理運用を行っていますが、今後、規定の整備等を研究します。

②行政文書の目録がデータベース化されるが、町民

総務部長 ①文書管理は各主管課において責任を持って行っています。なお文書作成に関するチェック機能は制度化されていません。

②情報公開に役立てるよう現在データベース化を進めています。実際の運用に向け早急に整備を行いたいと思います。

### 住民が望む図書館サービスのあり方は

総合図書館の基本計画は地域の活性化に資するようIT機器を導入し、ネットワーキ化を図ると明記されている。

①公民館の図書を1900万円かけてチップ化したにもかかわらず、図書館のネットワーキ化が図られないのはなぜか。

②公民館の図書室に今後新刊書の購入予定は。

③小中学校に対し、新たに導入された図書館サービスは。

教育長 ①緊急雇用対策を活用しチップ化を整備しましたが、ネットワーキ化については緊急財政対策により、やむなく1年延期といたしました。

③学校とタイアップし、生活科の授業で、総合図書館の状況を研究する図書館探検を行いました。

教育次長 ②財政状況がかんがみ、新たな図書購入ができない状況となっています。



コミュニティバス  
もくせい号



寒川総合図書館・文書館



## コミュニティバスを見直し デマンドタクシー方式に

三 堀 清 廣 議員



デマンド方式による取り組み（北杜市）

か。

もない」「停留所も雨風除けもなく安全に待てる余地がない」などの問題解決には、予約で送迎するデマンドタクシー方式にすべきでは。運賃を300円で試算すると年間の経費は、現行の3250万円から850万円となり、2400万円安くなる。すぐにでも検討すべきと思うがいかが

①交通政策はコミュニティバス、福祉タクシー助成金、有償運送サービス、社協によるボランティア送迎や住民が住民のために行うボランティア送迎、徒歩や自転車による移動を促す整備など、いくつもの方法を組み合わせて行うべきでは。

②コミュニティバスの現在ある問題点とその解決策

はどの様なものが考えられるか。

③バスの耐用年数からいつまでに見直しが必要か。

④もともと赤字でバス路線が廃止になったので費用が掛かるのは分かるが、経費が掛かっても満席に近い乗客があれば納得するが、空バスを運行するのは問題だ。「停留所まで遠く安全に移動できる環境で

町長 ①さがみ縦貫道路

やそれらに接続する幹線道路整備、身近な生活道路の整備、鉄道・バス・タクシー等の公共交通の充実など連携を考えた交通環境の整備を町域全体で考え、総合的に進めるべきと考えています。

②利用者が予想より少ない、バスの大きさから道幅の狭い地域を運行できないなどが問題点で現行の車両や運行内容を前提とすると解決が難しいと考えます。

④デマンド方式については早急に検討し、結論を出していきたいと考えます。

都市建設部長 ③一般的な耐用年数10年から考えると2年程度と考えます。

企画政策部長 ④予約に応じて運行するデマンド方式は効率的な面と不定期、時間予測ができない等いろいろな課題も考えられます。経費面からは魅力的であり、近隣の実例等を検証するなど調査、研究します。

## 道路網と鉄道網

### 交通インフラ整備を急げ

小 沢 千 明 議員



中海岸寒川線

人口施策や企業立地、雇用対策の面からも、町を取り巻く交通インフラ整備は近隣市町村よりも早く整える必要があると考える。

①さがみ縦貫道路の（仮称）寒川北インターチェンジにアクセスする（仮称）湘南台寒川線は、県の主張するインター直結案に対し

町はその南側で県道相模原茅ヶ崎線に接続する南ルート案を主張している。

さがみ縦貫道路の供用開始が2年後に迫る中、早急

な決定が望まれる。目標年次、県との交渉状況及び町の考えはどのようなか。

②中海岸寒川線及び東海岸寒川線の計画について、住民への周知を含めた進捗状況は。

③東海道新幹線新駅誘致に関連し、相模線複線化は必至と考える。町長が幹事を務めている「相模線複線化等促進期成同盟会」では、どのような話し合いがされているか。

町長 ①コミュニティ

の分断を防ぐためにも、南ルート案を県に対し要望しております。今後も早期に県の理解を得られるようさらに強い気持ちで交渉してまいります。

②この2路線は、様々な道路機能や広域的なアクセス機能を有することから必要性は高いと考えられています。今後も早期

整備に向け県に要望してまいります。

③現在、JR東日本より提示された信号設備改修や分岐改良等による既存設備を最大限活用した新たな輸送改善施策案に対する取り扱いや交通改善プログラムの見直し等を検討しています。

都市建設部長 ②積極的に周知できるよう県に対し強く要望してまいります。

## コミュニティバスの

### 今後のあり方について

コミュニティバスは本運行から1年が経過したが、多くの検討事項が浮上してきた。運行目的も曖昧となりつつある今、バス存続を含め今後の町の考えは。

町長 現行のルートが定着してきた段階ですので、当面は継続していく考えです。なお、今後のあり方については、少し時間をいただいて運行形態等を研究してまいります。

# 子宮頸がん・ヒブ・肺炎球菌 ワクチンの公費助成を

太田 真奈美 議員

子宮頸がんや細菌性髄膜炎等の病気から女性や子どもを守る予防ワクチンは、近年承認され、接種が始まった。しかし、ワクチン接種は任意のため全額自己負担が原則となる。経済的負担を軽減するため公費助成に取り組む自治体が広まっていることから、町として

町長 ①ワクチン接種によりこれらの病気を予防することができま

では保健体育の授業の中で扱っています。子宮頸がんは、新聞等で現在大きく取りあげられていることもあり、中学校3校とも授業の中で触れています。

## 緊急医療情報キット 早期導入を！

導入が検討されている緊急医療情報キットは、災害時要援護者支援策の有効な手段として、早急に導入すべきではないか。

町長 緊急医療情報キットは、災害時や独居者が増加している現状をかんがみ必要と考

①子宮頸がんなど、ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金を活用し予防接種を公費負担で行うかどうか。

②国の示した子宮頸がんワクチン接種年齢は11歳から14歳が適正とされるが対象人数は。また、ヒブ・肺炎球菌ワクチンの接種年齢は0歳から4歳までが対象であるが対象人数は。

③中学校での集団接種の考えは。

④接種のPR方法は。

⑤副作用等の問題から国は民間保険の加入を要件としているが町の対応は。

⑥国の特例交付金は平成23年度末までとなっている。その後の町の考えは。

町長 ①対象となる子宮頸がん予防ワクチン、細菌性髄膜炎等予防のヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの各接種事業は交付金を活用して対応します。

健康福祉部長 ②子宮頸がんは中学1年生から高校1年生の女子約900人を、ヒブ・肺炎球菌は約2100人を対象とします。

③生徒の体調の問題や子宮頸がんに対する理解、特に親と一緒に認識してほしいという考えもあり個別接種を考えています。

④学校を通しての周知をはじめ、広報、ホームページにも掲載していきます。

⑤全国町村会総合賠償補償保険に加入し対応します。

⑥国へ交付金継続の要望を行い、定期化を求めます。

# 国の特例交付金を活用し ワクチン予防接種無料化を

海老根 照子 議員

文書館は、郷土の文化を将来に継承し、町民共有の財産を後世に伝えるとともに公文書等の保管を担っている。平成22年度文書館の予算が前年度に比べ50%削減された。資料の保存、燻蒸、刊行物及び職員体制に影響はないか。

健康福祉部長 ②子宮頸がんは中学1年生から高校1年生の女子約900人を、ヒブ・肺炎球菌は約2100人を対象とします。

③生徒の体調の問題や子宮頸がんに対する理解、特に親と一緒に認識してほしいという考えもあり個別接種を考えています。

④学校を通しての周知をはじめ、広報、ホームページにも掲載していきます。

⑤全国町村会総合賠償補償保険に加入し対応します。

⑥国へ交付金継続の要望を行い、定期化を求めます。

町長 先人たちの貴重な資料を未来の町民に引き継ぐことは町の責務でありま

す。緊急財政対策により予算を削減しましたが、担当職員の熱意と工夫により資料の保存等の責務は果たせていると考えます。

総務部長 燻蒸の代わりに、衣料用防霉剤で対応しました。臨時職員削減の影響はありますが、町制施行70周年記念誌の発行を行うなど、利用者に迷惑のかけない範囲で運営に努めています。

※燻蒸…いぶして殺虫・消毒を行うこと

文書館は、郷土の文化を将来に継承し、町民共有の財産を後世に伝えるとともに公文書等の保管を担っている。平成22年度文書館の予算が前年度に比べ50%削減された。資料の保存、燻蒸、刊行物及び職員体制に影響はないか。

町長 先人たちの貴重な資料を未来の町民に引き継ぐことは町の責務でありま

す。緊急財政対策により予算を削減しましたが、担当職員の熱意と工夫により資料の保存等の責務は果たせていると考えます。

総務部長 燻蒸の代わりに、衣料用防霉剤で対応しました。臨時職員削減の影響はありますが、町制施行70周年記念誌の発行を行うなど、利用者に迷惑のかけない範囲で運営に努めています。

※燻蒸…いぶして殺虫・消毒を行うこと

文書館は、郷土の文化を将来に継承し、町民共有の財産を後世に伝えるとともに公文書等の保管を担っている。平成22年度文書館の予算が前年度に比べ50%削減された。資料の保存、燻蒸、刊行物及び職員体制に影響はないか。

町長 先人たちの貴重な資料を未来の町民に引き継ぐことは町の責務でありま

す。緊急財政対策により予算を削減しましたが、担当職員の熱意と工夫により資料の保存等の責務は果たせていると考えます。



他市の取り組み



寒川文書館



# 次代を担う青少年の保護と

## 健全な育成を図れ

杉崎 隆之 議員

現在の青少年を取り巻く環境は日増しに悪化している。

パソコンや携帯電話からのインターネット接続による有害情報や薬物、映像メディアなど青少年に対して望ましくない様々な影響が社会に氾濫し、青少年育成に対する家庭・社会環境に課題が山積している。

青少年に関わる全ての人々が青少年を守り育てるシステムをつくり、環境改善など社会全体で積極的に取り組む必要がある。

①青少年の保護、育成に

ついて町の取り組みは。

②県青少年保護育成条例が大幅に改正されたが町の対応は。

③青少年の居場所づくりについて設置の考えは。

町長 ①町では積極的に青少年育成事業を展開し、育成活動団体へは財政的支援などを行っています。子どもは地域の宝、社会の宝という考えのもと、地域社会全体で健全育成をさらに進めて行く考えです。

教育次長 ②現在策定中の教育振興基本計画の中

神奈川県・神奈川県教育委員会・神奈川県警察

**保護者のみなさまへ**

トラブルを防ぐためお子様のケータイには**フィルタリングを設定**しましょう!

ケータイは、お子様いつでもどこでも使えるため、保護者がつきっきりで見守ることはできません。一方で、違法・有害情報などの危険は遠くにも届いています。

**事件簿 出会い系サイト**

出会い系サイトで呼び出されたお子様と会ったら、顔を隠され、しかも画像をネット上で流されてしまった。

**事件簿 アダルトサイト**

アダルトサイトを見つけたら、ウェブページにあった写真や動画をクリックしたところ、「登録した」という表示が出て、高額な代金を請求された。

ケータイはいつでもどこでも使えるため、保護者がつきっきりで見守ることはできません。フィルタリングは、お子様を違法・有害情報から守る有効な手段です。お子様の安全なケータイ利用のため、フィルタリングを設定し、解除しないようにしましょう。(平成21年4月から法律により、新規申込の際、お子様を利用するケータイにはフィルタリング(無料)が原則設定されます。)

**フィルタリング**

に「よく学び、よく遊ぶ、よく生きる」という考えのもと、青少年健全育成の指針を明記したいと考えます。

教育長 ③今後、新しい

公民館等をつくる場合に、青少年の活動の場というものもしっかりと位置づけながら検討していきます。

## 町の商業活性化への取り組みは

長引く経済不況の中、周辺市の大店出店や価格競争の激化などで町の商業は厳しさを増している。今こそ行政が消費者である町民と事業者と一体となって活性化に取り組むべきと考え

るが。また、産業振興条例の制定や商業活性化ビジョン策定の考えは。

町長 町と商工会で中小企業活性化推進会議を10月

に立ち上げ、商工会の加入促進、空き店舗対策、後継者対策などの問題について協議を進めております。

町民環境部長 活性化推

進会議等を通じ現状把握を行い、町民や事業者の声を入れた形でのビジョン策定を目指したいと考えます。

# 買い物困難地域解消の

## 町の取り組みについて

喜多村 出 議員

小谷・大蔵・岡田地域は

スーパー撤退後、買い物困難地域となった。近くで買い物ができることは地域での生活を維持し、地域社会を形成していく上で欠かせないことであり、高齢社会の重要な課題である。

課題解決のため、第一に補助金や減税策による商店の誘致。第二に高齢者のモビリティ向上から買い物シャトルバスや買い物物サポーター。第三に商品の移動の観点から地域の公園で月に何度かの「市」を開くなどの試みを行なっている。町の現状認識と考える。

町長 商工会と共に情報収集していますが、現在ご指摘の地域に出店する商店等の情報はありません。今後関係機関と連携を密にし、対応策を検討いたします。

す。また移動手段はコミュニティバスもくせい号を活用いただきたいと考えています。

健康福祉部長 公的制度として介護保険や障害者自立支援法によるサービス、社会福祉協議会による支援事業があります。また新たにシルバー人材センターによる支援事業が予定されており、これらの事業を活用いただければと考えます。

町民環境部長 ご提案の「市」など単発的なイベントでは、根本的な解決にならないと考えます。国も具体的な買い物弱者支援策を

経済的な理由で地上デジタル放送がまだ受信できない方に

**地上デジタル放送簡易チューナーを無償給付します。**

～地上デジタル放送受信のための支援～

生活保護などの公的扶助を受けている世帯

障がい者がいる世帯で、かつ世帯全員が高齢世帯世帯の世帯員が受けている世帯

社会福祉協議会等が認定した高齢者がいる世帯

上記の世帯の中で4Kの受信料が全額免除されている世帯が対象です。

(申込受付期間)平成22年4月1日～平成22年12月31日(期間満了)(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

この要領により、現在ご利用中のアナログテレビ(1台)に対して地上アナログ放送終了後も引き続き地上デジタル放送が視聴できるようになります。

詳しくはこちらへ

総務部 地デジチューナー支援実施センター

## 地デジ移行の

経済的支援について

今、国が進める地デジは、現在でも全国で500万世帯が移行できていない。テレビは今や情報保障の中心となるもので、特に高齢者にとっては唯一の情報源である。テレビ難民を作らないように本年度政府補正予算の「地域活性化 きめ細かな交付金」「住民生活に光をそそぐ交付金」等を活用して支援を行うべきと考えるが町の考えは。

町長 地デジの推進は、国の施策として行っており、地方自治体はその広報活動が役割となっています。

企画政策部長 緊急経済対策を目的に国の補正予算が編成されましたが、成立後間もないことから詳細が示されておられません。

# 住宅リフォームへの助成を 仕事興しの呼び水に

村田 桂 子 議員

景気低迷にあえぐ町内建築関連業者の仕事興しに、大きな効果のある住宅リフォームへの助成制度をこのたび実施すると聞く。その概要はどのようなか。

岩手県宮古市などは、20万円以上の工事に一律10万円の補助をつけて奨励している。時限立法とすることで「この期を逃すまい」と発注が急増し、大工さんなどはうれしい悲鳴を挙げている。求人生まれ、来年の税収にも期待が持てるようだ。

せっかく始める事業だけに、弾みをつけるためにも補助率をせめて10%に引き

上げられないか。また、対象事業や事業主に制限を加えず、申請も簡略化してハードルを下げるべきだ。

**町長** 町の財政状況は大変厳しく、本来ならば新たな助成制度は考えられませんが、建築業者の仕事が一つでも増えれば、それが大きな経済効果になるのではないかと思います。助成は、現金ではなく寒川町共通商品券を交付する予定で、請負業者、助成を受ける町民、商品券を利用される商店など、町内で資金が循環すること

で町の商業活性化につながると思います。

**町民環境部長** 対象建

**宮古市から  
住宅リフォーム促進事業補助金  
のお知らせです**

住宅リフォームをご検討の方へ  
市から補助金が交付されます。

**補助対象者**

①宮古市に住民登録し、居住し、かつ住宅を所有している方  
②市税等を滞納していない方  
※①、②の条件すべてを満たす方

**対象工事**

宮古市内の施工業者による住宅リフォーム工事で、総工費が20万円以上（消費税を除く）のもの  
【平成28年8月1日までに完了した工事】  
（家賃をこらしてください）

**対象住宅**

自己の居住用で、市内にある住宅であること

**補助金額**

1件につき10万円

**申込開始**

平成22年4月1日から受付開始

※補助金の交付を受けるには、事前（施工前）に申請が必要となります。

※宮古市では、市内の住宅関連産業を中心とした地域振興の活性化を図るとともに、市員の住環境の向上を目的に、リフォーム助成の一部助成を行います。

お申込み、お問い合わせ先  
宮古市役所 建築住宅課（住宅担当） 68-9107  
（電話・ファクス） 68-9108

## 宮古市の取り組み

物は居住住宅、対象工事は新築、増改築、補修などで、工事費が20万円以上で、町に本店事務

所等がある業者による施工が条件です。助成額は、なるべく多くの方に活用していただくため、工事費の5%、限度額は10万円を考

## 学校などの地デジ化を 町内業者に発注を

来年7月から始まる地デジ化への対応について何う。特に学校など公共施設の地デジ化にあたり、大型店による一括発注ではなく、町内の電気店などに仕事を回すよう工夫すべきであり、行政の努力を求めるが。

**町長** 緊急財政の折り、買い換えではなく、現在のテレビで視聴が可能となるチューナーを購入し、必要に応じてUHFアンテナを取り付ける予定です。発注は町内業者育成の視点に立った発注を考えております。

## 湘南広域都市行政協議会で 観光の連携を

斎藤 恒雄 議員

観光に目を向けると、寒川町では「寒川神社」、藤沢市では「江ノ島」、茅ヶ崎市では「烏帽子岩」という代表的な観光資源があり、それぞれの市町のホームページの表紙を飾っています。

観光は地域経済の成長戦略の核となり得る最も力を入れるべき分野であり、一つ

の自治体で進めるより、広域で進めた方が、より効果的であると考えます。

①2市1町（藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町）による湘南広域都市行政協議会で観光分野の連携を図れないか。

②町の観光計画作りの状況とそのコンセプトは。

③さがみ縦貫道路のインターチェンジが町内に2カ所できる。観光振興の考えは。

**町長** ①広域的な観光の連携は4市3町（鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、平塚市、大磯町、二宮町、寒川町）による湘南地区観光振興協議会で事業展開を進めています。

②さがみ縦貫道路が開通すれば北関東方面から湘南



③さがみ縦貫道路が開通すれば北関東方面から湘南

地域へのアクセスが非常に短時間となり、多くの方々に来町いただけると考えます。寒川神社に寄り、その後花を摘んだり、果物を取ったり、わいわい市で買い物したり、棒コロッケなど食事をしたりと滞在型で楽しめる観光を、町を挙げて目指したいと思います。

**企画政策部長** ①観光連携の研究や観光部会設置等の提案を行い、協議を進めていきます。

**町民環境部長** ②町、観光協会、商工会の3者で観光事業検討協議会を設置し、「寒川の誇れるところ、魅力あるところ、磨けば観光資源になるところ」の洗い出しを進めました。これらの資源をネットワーク化し、年度内には観光振興計画としてまとめる考えです。

町の観光の目玉は寒川神社で、参拝客は190万人とも言われています。この方々を観光客にできないか、これをコンセプトと捉え、長時間滞在型の観光を中心に考えています。



## 高騰する医療費抑制に向け 受診率向上と意識高揚を

及川 栄吉 議員

08年度の医療費総額は、3兆8000億円で、国民一人あたり約27万円を超え、過去最高と発表された。健康増進に向けた町の取り組みについて伺う。

①高騰する医療費を抑制

する観点からも、健康診査、がん検診等の受診率向上と町民の意識高揚が必要と考える。また町では寒川元氣プランやさむかわwakuwaku体操により健康促進と疾病予防に努めているが、この取り組みの成果は、

②病名から要因の分析を

行い、健康課において重点的に健康増進に取り組むことが必要と考えるが。

③気軽に運動ができる機会を確保するため、健康遊具の積極的設置が必要と考えるが。

町長

①医療費増加の背景には、高齢化や医療技術の高度化が考えられます。

検診等の受診により自らの健康に関心を持ち、健康的な生活を送っていただき、医療費軽減につながればと考えます。今後も各種事業に多くの方が参加いただけるよう、事業間の連携強化に努めます。また体操は定着しているとは言えませんが、四十数名の運動ボランティアの活動等により普及に努めています。

健康福祉部長 ①意識高揚は重要で、町でも様々な支援により医療費抑制に努めることが大切と考えます。

また介護においては介護認定者数が大幅に減少しており、予防の効果も表れているものと考えます。

②疾病分類集計の情報を

健康課に提供しそれに対応した事業を実施しています。

③現在遊具は、さむかわ中央公園に設置しています。今後も補助金等が活用できれば設置したいと考えます。

### 湘南台寒川線

#### 要望の現状は

(仮称)湘南台寒川線については、これまでも県と町で折衝を重ね、現在は町のトップである町長が直接要望等を行っている。

さがみ縦貫の供用開始は目前に迫っているが、町案である南ルートでの要望と調整は本当に実現可能なのか。

町長 今後も強い気持ち

で県に要望したいと考えます。町は早急に整備していただきたいと考えますが、見解の相違もあり、そこまでたどり着けない現状です。

## 川と文化のシンボル拠点整備 将来を見据えた取り組みを

関口 光男 議員

「新川と文化のまちづくり計画」に位置付けられている、川と文化のシンボル拠点の整備について、町の考えを伺う。

①総合公園(シンボルパーク)整備については、

東ゾーンの4・76畧がさむかわ中央公園として整備が済んでいる。未整備である西ゾーンの整備のスケジュールは。

②観光協会、商工会及び町で構成される観光事業検

討協議会において、西ゾーンの整備について検討されてはと考えるが。

③西ゾーンの整備について

では、農地法を含めたさまざまな高いハードルが存在する。観光農業や門前町構想の観点を加えるなど、大きく発想を転換し議論することが必要と考えるが。

町長 ③観光農業の発想や寒川神社の参拝客の取り込みなど、長期的な展望に立ち、その可能性を常に探りながら、取り組んでいきたいと考えています。

企画政策部長 ①ご指摘の事業は、整備プログラムの中で、平成33年以降の整備を目指す位置付けています。

町民環境部長 ②現在、観光事業検討協議会では、滞在型観光や花火に代わる事業を中心に検討し、観光振興計画を策定して

います。策定後は、同計画の進行政管理や今後のハード面の課題等について検討をお願いしたいと考えています。

### 将来の発展のため PTの立ち上げを

産業集積拠点整備に向け、新たに田端西地区まちづくり推進課が設置されたが、これまでの取り組み状況は、また全庁的に人員削減等厳しい現在、将来へのさらなる発展を模索するため、プロジェクトチームを立ち上げ議論を深めるべきでは。

町長 将来のまちづくりを考える、プロジェクトチームのようなものは必要と考えます。早急に検討したいと考えます。

都市建設部長 これまで、勉強会、個別訪問などを通じて、概ね今後のまちづくりへの検討について賛同を得られたところです。現在は研究会の設置に向け準備を進めています。



湘南台寒川線(藤沢市打戻地内)



観光振興計画を策定して

## 特定保留区域強行による 浪費された2年半のてん末は

藤 沢 喜代治 議員



ツインシティ倉見地区ま  
ちづくりに関して、第6回  
線引き見直しの中で、山上  
町長の特定保留区域強行に  
より、2年半もの貴重な歳  
月が浪費された。約束を反  
故にされた地元との深い溝  
は尋常な沙汰では埋まらな  
いと考えが町長の見解は。

① 特定保留区域が一般保  
留区域に移した経緯と原  
因は何か。移行にあたって  
は地元が理解できる判然た  
る場面はなかったが。

② 先行整備区域として設  
定している24軒の根拠と今

後の見直しは。その設定内  
容がたたき台であっても地  
元との協議により進めるこ  
とが、町長の公約であった  
と考えるが。

③ 「地元との公約反故」  
「農用地指定の解除につい  
て」「特定保留に地元同意  
は要らないとしたこと」こ  
の三つが大きな失策であっ  
たと考えるが、このてん末  
をどのように処理し、次に  
進むつもりか。

④ 地元の意向を伺うとし  
て行われた戸別訪問につい  
て、聞き取った内容は地権  
者と共有することが必要  
と考えるが。

町長 ① 第6回線引き  
見直しにおいて、県基準  
は特定保留のみとされて  
いたことから、町は当該  
地区を特定保留に位置付  
けるとして取り組んでき  
ました。国と県の調整の  
結果、国は一般保留であ

れば認めるという見解を示  
し、県も当初の方針を変更  
しました。当該地区は県の  
手続き（約2年半）を経て  
これまでと同様に一般保留  
の位置付けとなりました。  
今後も地元との話し合いを  
通じ、合意形成を図りたい  
と考えます。

② 従来から示す面整備  
検討区域約63軒では、事業  
が長期化する可能性もあり  
段階的なまちづくりを検討  
し提案させていただきまし  
た。現在町の考え方をお伝  
えするため、戸別訪問を行  
い意向を伺っています。

③ 約束を守り努力してい  
ると認識しています。また  
農用地解除は県に要望しま  
したが実現しませんでした。  
これから時間をかけ努力  
したいと思います。地元同  
意の件は、市街化に向けた  
スタート台であり申請しな  
ければ始まらない状況で  
あったことをご理解願いま  
す。

拠点整備担当参事 ④ ヒ  
アリングシートを清書した  
うえで渡したいと考えます。

## 本会議インターネット中継

寒川町議会インターネット中継

寒川町議会トップページへ  
寒川町議会ページへ  
会議録の検索

生中継

録画収録済

生中継を見る

会議一覧から選ぶ

議員一覧から選ぶ

会議一覧から選ぶ

▼検索したい文字を入力してください。

検索

※用語の検索は会議名、議員名、会議系、質問項目を対象として  
います。

### 生中継の予定 (3月定例会)

|          |      |
|----------|------|
| 2月24日(木) | 9時～  |
| 2月28日(月) | 9時～  |
| 3月10日(木) | 9時～  |
| 3月11日(金) | 9時～  |
| 3月24日(木) | 10時～ |

寒川町議会では、本会議の様態をインターネットで中継しています。  
中継については、生中継と録画中継を行っており、ご自宅等のパソコンからご覧になることができ  
ます。ぜひご覧ください。  
なお、録画中継は生中継の後、随時更新いたします。

中継は以下のアドレスからご覧になることができます。  
<http://www.town.samukawa.kanagawa.jp/about/gikai/index.html>



## 2 議員が表彰される

### 神奈川県地方自治功労者表彰



海老根照子議員

平成22年11月に県地方自治功労者表彰式が行われ、海老根議員が受賞されました。

この表彰は、議員在職15

年以上で、地方自治の振興・発展に寄与された功績に対し、県知事より表彰されるものです。

海老根議員は、平成7年8月に初当選し、文教福祉常任委員会副委員長などを歴任し、現在は、建設経済常任委員会副委員長として活躍されています。

### 神奈川県町村議会議長会自治功労者表彰 永年勤続町村議会議員徽章着用表彰



三堀清廣議員

平成22年11月、三堀議員は、県町村議会議長会自治功労者表彰及び永年勤続町村議会議員徽章着用表彰の両賞を受賞されました。

両賞は、議員在職11年以

上で、地方自治の振興・発展に寄与された功績に対し、県町村議会議長会長より表彰されるものです。

三堀議員は、平成11年8月に初当選し、議会運営委員会委員長などを歴任し、現在は、監査委員として活躍されています。

## 委員会活動

### 総務常任委員会

日時：平成22年10月27日（水）

内容：施設の視察

- ① 備蓄倉庫  
（寒中・倉見・さむかわ中央公園の各防災倉庫）
- ② 消防本部（通信司令室など）
- ③ 寒川文書館（施設運営状況）



昨年10月・11月、各常任委員会が行った、委員会活動について、その概要を掲載します。

### 建設経済常任委員会

日時：平成22年11月19日（金）

内容：施設の視察

- 平塚市リサイクルプラザ  
（資源化施設の運営について）



### 文教福祉常任委員会



日時：平成22年11月8日（月）

内容：施設の視察

- ① 小谷小学校教室棟耐震補強工事（工事完了）
- ② 旭が丘中学校技術棟耐震補強工事（工事完了）
- ③ 介護保険指定事業所  
（小規模多機能型居宅介護事業所・グループホーム）

## 審議した議案と結果（第4回定例会）

| 議案番号  | 件 名                                                                                    | 結 果      |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| 報第 6号 | 専決処分の報告について                                                                            |          |
| 報第 7号 | 専決処分の報告について                                                                            |          |
| 議第68号 | 寒川町特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について                                                            | 原案可決(全員) |
| 議第69号 | 寒川町教育委員会教育長の給与及び勤務時間に関する条例の一部改正について                                                    | 原案可決(全員) |
| 議第70号 | 寒川町一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について                                                           | 原案可決(多数) |
| 議第71号 | 寒川町まちづくり寄附金条例の制定について                                                                   | 原案可決(全員) |
| 議第72号 | 寒川町まちづくり基金条例の制定について                                                                    | 原案可決(全員) |
| 議第73号 | 寒川町企業等の立地促進に関する条例の一部改正について                                                             | 原案可決(多数) |
| 議第74号 | 寒川町ふれあいセンターの指定管理者の指定について                                                               | 原案可決(全員) |
| 議第75号 | 神奈川県町村情報システム共同事業組合の設置について                                                              | 原案可決(全員) |
| 議第76号 | 町道路線の認定について                                                                            | 原案可決(全員) |
| 議第77号 | 平成22年度寒川町一般会計補正予算（第3号）                                                                 | 原案可決(多数) |
| 議第78号 | 平成22年度寒川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)                                                         | 原案可決(多数) |
| 議第79号 | 平成22年度寒川町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)                                                        | 原案可決(多数) |
| 議第80号 | 平成22年度寒川町下水道事業特別会計補正予算(第2号)                                                            | 原案可決(多数) |
| 議第81号 | 平成22年度寒川町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)                                                           | 原案可決(多数) |
| 委第 1号 | 寒川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について                                                 | 原案可決(多数) |
| 意第14号 | 国民負担を軽減する医療制度の改革を求める意見書の提出について                                                         | 否 決      |
| 意第15号 | 介護保険制度（改正案）の見直しを求める意見書の提出について                                                          | 否 決      |
| 意第16号 | 環太平洋連携協定（TPP）へ参加しないよう求める意見書の提出について                                                     | 否 決      |
| 陳第 4号 | コミュニティバスの改善を求める陳情                                                                      | 不 採 択    |
| 陳第 6号 | 憲法違反の外国人参政権による選挙を実施しないことに関する陳情                                                         | 審議未了     |
| 陳第 7号 | 国に「私学助成予算の削減に反対し、増額を要望する意見書」の提出を求める陳情                                                  | 不 採 択    |
| 陳第 8号 | 神奈川県に「私立学校経常費補助の増額と私立高等学校等生徒学費補助金および神奈川県私立学校学費緊急支援補助金の対象世帯の拡大、補助額の拡充を要望する意見書」の提出を求める陳情 | 不 採 択    |
| 陳第11号 | 医師・看護師等の大幅増と夜勤改善で安全安心の医療・介護を求める陳情書                                                     | 不 採 択    |
| 陳第12号 | 非核三原則の法制化を求める議会決議・意見書採択に関する陳情                                                          | 不 採 択    |
| 陳第13号 | 保育制度改革に関する意見書提出を求める陳情書                                                                 | 不 採 択    |
| 陳第15号 | 医業税制の存続と診療報酬への消費税のゼロ税率適用とする意見書提出を求めることに関する陳情                                           | 不 採 択    |
| 陳第16号 | 住民の安心・安全を支える行政サービスの拡充に関する陳情                                                            | 不 採 択    |
| 陳第17号 | 後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書の提出を求める陳情                                                           | 不 採 択    |
| 陳第18号 | 最低保障年金制度の制定を求める意見書の採択を求める陳情                                                            | 不 採 択    |
| 陳第19号 | 高齢者の生活実態に見合う年金引き上げを求める意見書の採択を求める陳情                                                     | 不 採 択    |

（議案番号欄 報：報告 議：議案 委：委員会提出議案 意：意見書案 陳：陳情）

- 傍聴はどなたでもできます。当日受付をしてください。  
 （委員会の傍聴は、委員長の許可が必要です。）  
 寒川町議会のホームページにも、会期の日程や議会の傍聴のしかた、請願や陳情の手続き、議員名簿などを掲載しています。  
 なお、不明な点については議会事務局へお問い合わせください。

議会事務局 総務担当TEL0467-74-1111内線341・342



<http://www.town.samukawa.kanagawa.jp/about/gikai/index.html>  
 e-mail : m-gikai@town.samukawa.kanagawa.jp



寒川町議会

検索

ホームページは「寒川町議会」で検索できます

## 寒川町議会平成23年第1回定例会日程

| 月日（曜）    | 開始時間  | 内 容             |
|----------|-------|-----------------|
| 2月24日（木） | 9：00  | 本会議             |
| 2月28日（月） | 9：00  | 本会議             |
| 3月1日（火）  | 9：00  | 総務常任委員会         |
| 3月2日（水）  | 9：00  | 文教福祉常任委員会       |
| 3月3日（木）  | 9：00  | 建設経済常任委員会       |
| 3月4日（金）  | 9：00  | 寒川駅周辺整備対策特別委員会  |
|          | 13：15 | 東海道新幹線新駅対策特別委員会 |
| 3月10日（木） | 9：00  | 本会議（一般質問）       |
| 3月11日（金） |       |                 |
| 3月14日（月） |       |                 |
| 3月15日（火） |       |                 |
| 3月16日（水） |       |                 |
| 3月17日（木） | 9：00  | 予算特別委員会         |
| 3月22日（火） |       |                 |
| 3月24日（木） | 10：00 | 本会議             |

（都合により、日程を変更する場合があります。）